

雪 椿 日 次

校歌・応援歌・高田の四季	1
支部長挨拶	支部長 内山 郁夫 (高22回) 4
学校長挨拶	学校長 加藤 徹男 (高32回) 5
COVID-19に打ち克つ東京支部	幹事長 久島 士郎 (高28回) 6

特集 通学の思い出 あのシーン ～私の高田中学・高校時代～	8
雪の高田と汽車通学	佐藤 一也 (中57回) 10
通学アンケートに寄せて	小日向 允 (高2回) 12
私の高校時代	梅澤 育子 (高5回) 14
雨ニモマケズ	伊藤 謙二 (高14回) 15
通学及び雑感	中村 清 (高21回) 17
バイクで山から下りてみた	小林又次郎 (高23回) 19
汽車通の記憶 柿崎より	須田 洋子 (高27回) 21
文字通り「鈍行」だった通学列車	中嶋 文明 (高28回) 23
高校に入った頃の思い出	田中 真一 (高30回) 25
日本海沿岸から高田へ、遠距離通学の思い出～北陸本線沿線からの通学～	
霜越 隼人 (高32回)・武谷 典子 (高32回)・浅石 まみ (高37回)	27
私の宝物、高田での3年間	坂村 道子 (旧姓・富田) (高33回) 31
もうなくなってしまった、そして一部はまだあるお店たち	西田奈々子 (高45回) 33
雪との闘いだった電車通学	藤森 妙音 (高72回) 35
コラム かつてあった向上寮	高橋 誠 (高26回) 37
コラム 上越の鉄道史	岡村 淳弘 (高27回)・矢野 智 (高30回) 38
通学に関するアンケート集計結果	40
アンケート自由記入欄に寄せられた「通学の思い出」	47

寄 稿

シニア(老年)を希望とともに生きる	佐久間昇二 (高2回) 54
戦争体験をした音楽教師 植木周三について	肥後八重子 (高6回) 57
親友 清水邦夫くんを悼む	平井 俊雄 (高7回) 61
妙高山随想	永野 毅 (高12回) 64
ある民法研究者の旅路	新井 誠 (高21回) 66
「岩野勇三彫刻展」を訪れて	清水 史枝 (高27回) 69
コロナ禍と外国人	藤田 憲彦 (高44回) 72
「Global Teacher Prize2020」を受賞して	竹内 啓悟 (高55回) 75
私にとってのオリンピック	飯田 桃子 (高58回) 78
コロナ禍の中での就活と新社会人生活(宮澤啓斗さん(高67回)インタビュー)	81
コロナ禍での学校生活	柳澤 歌乃 (高72回) 83
コロナ禍での学校生活について	樋口 涼花 (高73回) 85

部活動の思い出 バドミントン部の思い出	田村由紀男 (高18回)	87
俳句	上野 邦治 (高15回)・山崎美恵子 (高21回)	89
書	永野 毅 (高12回)	90
六華会だより	川堀 昌樹 (高33回)	91
ふるさと風声		93
校友の近況		94
渡部勇先輩を偲んで	小林 外吉 (中57回)	96
恩師を追悼して		97
パッションの人、村山先生	松井 猛 (高16回)	98
描く楽しさを下さった陽先生	黒田 進 (高18回)	99
明るいスーパーマン、村山陽	小林 和子 (高22回)	100
町屋雅章先生を送る	高橋 誠 (高26回)	101
清水定昭先生を偲ぶ	小竹 斉 (高35回)	102
野球人・戸川良弘！	山崎 夏生 (高26回)	103
野球部監督“名将”澤海先生を悼む	宮腰 知博 (高39回)・松嶋 寿延 (高42回)	104
母校だより	校友会事務局 佐藤 喜昭 (高38回)	106
第9回文化賞を受賞して	矢崎 千尋 (高73回)	110
文武に活躍する高田高校生		111
同期会の報告		112
くびきだより		116
東京支部会務報告	幹事長 久島 士郎 (高28回)	120
東京支部令和2年度会計報告及び令和3年度予算		122
歴代支部長・幹事長、役員・評議員名簿		124
校友会東京支部規約		126
新入会員歓迎会に参加して	杉本 智宏 (高73回)	127
卒業していく高3生の皆さんへ	矢野 智 (高30回)	128
校友会関西支部		130
編集後記		131
東京支部からのお知らせ		133

●題字「雪椿」

故 下山敏郎 元支部長

雪椿は新潟県の本（上越市の花はツバキ）であるとともに、校友会東京支部の運営及び会報刊行に多大な尽力をされた故椿毅陸氏（中56回）を偲んで命名されたものです。（編集部）

●表紙絵・本文カット

故 村山 陽 先生

新潟県巻町（現 新潟市西蒲区）出身・昭和6年生まれ・新潟大学教育学部芸能科卒業
昭和36年～昭和57年までの21年間絵画教育を主に高田高等学校に奉職。一水会委員・日展会友

野添晴美（高30回）

武蔵野美術短期大学油彩科、同専攻科卒業
武蔵野美術大学パリ賞受賞にてパリ留学。サロンドートンヌ展入選